

講義名	経営管理演習		
科目区分	演習科目		
担当教員	潘 志仁		
開講期・曜日・時限	通年 水曜日 3時限		
	2018年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2017年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2016年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2015年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース)		
履修開始年次	2年生	単位数	6
		講義コード	33501

主題と概要

本演習は経営全般をテーマにした課題演習であり、修士論文作成を念頭に、テーマ設定から、問題意識の絞り方、先行研究の仕方、分析フレームワークの提示、仮説の検証、結論のまとめ方まで実証研究を中心に指導する。講義後半から、受講生には、関心のあるテーマについてプレゼンテーションを行ってもらふ。

到達目標

よい研究とはなにかを理解できる。
 実証研究の方法を習得できる。
 研究におけるねつ造を防止するための研究倫理の重要性を認識できる。

提出課題

受講生には、興味のあるテーマをプレゼンテーションを行ってもらふ。

評価の基準

出席点数は30点
 プレゼンテーション数は40点
 授業への貢献度(発言、討論への参加回数)は30点

履修にあたっての注意・助言他

授業開始15分後の入室は禁止とする(交通機関の遅延による証明書提出を除く)。
 欠席がちの学生、授業中の居眠りをする学生、または遅刻がちの学生には、受講を遠慮願う。
 受講生は各自、教科書を購入してください。

教科書

.創造的論文の書き方.	伊丹敬之	有斐閣	1,386円

プリント資料及び参考文献

本多勝一(2008)「日本語の作文技術(新装版)」講談社

授業計画

1. 本演習のねらいと講義の進め方、研究とはなにか
2. テーマをきめる、いいテーマとはなにか
3. 論文の中核一仮説と証拠
4. 三つの証拠、三つの説得法
5. 文章に表現する
6. 論文のまとめ方
7. 注釈と参考文献
8. 受講者によるプレゼンテーション
9. 受講者によるプレゼンテーション
10. 受講者によるプレゼンテーション
11. 受講者によるプレゼンテーション
12. 受講者によるプレゼンテーション
13. 受講者によるプレゼンテーション
14. 受講者によるプレゼンテーション
15. 評価

予習・復習

事前に教科書を読んで、わからないことが、おかしいなあ、ほんとうにそうなのかなどを明記しておく。
 授業後、わかったこと、まだわかっていないことをもう一度おさえてみる。教科書を読み込むことは重要となる。

備考